

10月定例教育委員会 議事録要旨

日時：令和2年10月16日 13:30開会

場所：中津市役所3階大会議室

出席者：栗田教育長、中島委員、自覚委員、横松委員

大下教育次長、大江教育総務課長、小畑学校教育課長、岩丸社会教育課長、
末吉体育・給食課長、磯貝小幡記念図書館長、山本生涯学習推進室長、
高崎歴史博物館長、木村教育総務課主幹

○10月教育委員会報告

栗田教育長から、10月時における教育委員会事務局の動き等報告。

○村上医家史料館・大江医家史料館・耶馬溪風物館の「文化の日」無料開放について

岩丸社会教育課長から、内容について報告。

- ・ 昨年の無料開放は各史料館何名ぐらいの入館があったのか。
→平成30年度の数になりますが、木村記念美術館が52名、村上医家史料館が20名、大江医家史料館が23名で、耶馬溪風物館が423名となっています。

○その他

高崎歴史博物館長から、定例記者会見で発表した「立身出世を志した論吉の留学費用になった本、発見！」と題した新発見の資料について説明。

教育委員から

- ・ 今月の終わりから学校訪問が始まるが、どういったことをするのか。
→教育事務所の学校訪問となりますので、中心は中津教育事務所所長以下指導主事が学校の授業の様子を見て、授業に当たっての指導案等を作成し、アドバイス等が中心になると思います。委員の皆様には、御同行いただいて、学校で先生方の授業や子どもたちの様子等を見ていただきたいと思います。
- ・ 学校訪問するときに、今年は学校の安全管理などとても変化があるのではと思いますが、是非見ておくといいというようなどころがあれば、教えていただきたい。
→コロナ禍の中でも学びを止めないというのが、学校の中で校長をはじめ先生方の強い願いであります。その中で、子どもたちはマスクをしながらも一生懸命学んでいると思いますし、先生方もマスクしながら話しにくい中で、しっかりと授業をするためいろんな工夫をされていると思います。また、ICT機器をいかに効果的に使っていくかというようなどころも見ていただいて、御意見をいただけたらと思います。

○10月11日にセントラルシネマ三光で開催された中津南高校耶馬溪校の生徒により作成されたCM上映会について教育委員から意見をいただいた。(以下箇条書き)

- ・ 生徒たちがCM塾で学んだことを生き生きとフィルムに捉えている様がとてもよかった。
- ・ まちぐるみで生徒を応援しているような雰囲気が、とてもすばらしかった。

【裏面につづく】

- メイキングも一緒に見させていただいたので、完成したCMのクオリティーの高さと活動の中で高校生たちの成長が伝わってきて非常によかった。
- 高校生がとても生き生きしていて、子どもたちにとってもすばらしい体験をしたと思うし、いかにたくさんの方々に見ていただくチャンスをつくれるかと思いました。

14:03 閉会